



奄美群島が五月に梅雨入りをして、一カ月以上が経ちました。最近、雨の合間に時々ある晴れの日、夏の日差しを思わせるものになってきました。これからの季節は熱中症が非常に危険な時期です。平成30年5月から9月の全国の熱中症による救急搬送人員数は、95、137人になっています。その中でも、7月は54、220人、8月は30、410人。統計の80%以上がこの7月と8月に集中しています。自分は大丈夫だと思わず、水分補給や塩分摂取、また時々休憩をするなど予防に取り組む必要があります。熱中症等に注意して令和はじめての夏を楽しみましょう！（副主任：恵（拓））

## 7月行事予定表

- 1日(月): 体重・血圧測定
  - 2日(火): 音楽療法
  - 4日(木): 夏に親しむ  
(生活介護)
  - 5日(金): 夏に親しむ  
(就労継続支援 B 型)
  - 16日(火): 健康相談
  - 20日(土): 納涼大会
  - 26日(金): 看取りの研修会
- 今年の旧盆は8/13  
～8/15になります。

## お誕生日おめでとう



森山 義範さん 仁島 紀寿さん  
伊元 サチ子さん 生野 由子さん

## 一日遠足

### 施設入所 生活介護



6月7日(金)、龍郷(たつごう)町のりゅうゆう館へ一日遠足に行ってきました。今回は、新たな試みとして外部より講師の方(奄美少年自然の家より2名の講師)をお招きして、レクリエーションや創作活動を行いました。創作活動では、なり(ソテツの実)キーホルダー・ジェルアート制作に取り組み、世界に一つだけの思い出に残る作品が出来上がっていました。レクリエーションでは、ドミノ倒しに、利用者・職員ともに夢中になり、やっと完成させたドミノが倒れて行く様子を見ながら、会場全体が大きな達成感に包まれていました。最後は全員で万歳をしてフィナーレを迎え記憶に残る遠足となったと思います。体育館は暑かったですがそれ以上に熱く盛り上がる事が出来ました。(笑) (記事: 榮)



## 三賞受賞者

### (努力賞)

- ・光 優輔さん…楽しくテレビを観る事が出来ました。
- ・塩崎 幸子さん…就寝前に自分でトイレに行くことが出来ました。
- ・里 喜美子さん…自分の思いを言葉で伝えたり、食後の下膳や歯磨き等身の回りの事を頑張りました。
- ・泉 光太郎さん…洗濯物を洗濯機に入れる事が出来ました。
- ・郁 一男さん…ストックヤードの作業を一生懸命取り組みました。
- ・濱手 輝代さん…軟膏の塗布支援を落ち着いて受ける事が出来ました。
- ・永田 三十六さん…工賃管理をきちんとできています。
- ・盛 重和さん…GH周りの草ぬきを頑張りました。
- ・竹田 美喜子さん…居室掃除を頑張りました。

### (奉仕賞)

- ・猿渡 明弘さん・酒井 真希さん…ちり取り係として、率先して食堂掃除に取り組みました。
- ・徳 朋裕さん・隈元 利彦さん…洗面台の掃除を頑張りました。
- ・用 得美さん…進んで手袋の洗濯をしてくれました。

### (親切賞)

- ・平山 和子さん・中田 茂代さん…体調の悪いお友達を気遣い、優しく声を掛け、元気づけてくれました。
- ・龍田 光保乃さん…お友達にティッシュを渡すなどや優しく接してくれました。

## 一日遠足

### 就労継続 支援B型

6月8日(土) 就労継続支援 B 型事業での一日遠足として、奄美市住用(すみよう)町まで魚釣りやグランドゴルフ等のレクリエーションを計画していたのですが、天気は雨天となり、計画を変更して買い物やドライブを楽しみながら過ごすことにしました。買い物を龍郷町で終え、弁当は買ったものの、雨天の中、昼食はどこで食べようかと皆で考えていたところ、「龍郷町の公園には大きな『高倉』がある。」との情報を得て、早速出発。着いたのは龍郷町役場の目の前にある『りゅうがく館』という公共施設でした。そこには大きな『高倉』以外にもテニスコートや複数の遊具があり、雨天でなければ普段は多くの人たちが訪れている場所だそうです。普段とは違う雰囲気ではありましたが、楽しく雑談を交えながら昼食を終え、最後には皆で清掃し、記念撮影。帰りは近年、改装された奄美空港を見学し約1時間のドライブを楽しみながら愛の浜園へ帰り着くこととなりました。昼食の時に感じた事ですが、近くの山からこの時期にしか聞くことができない、くっかる(アカショウビン)の鳴き声や雨音の中での食事もなかなか良いものです。(記事: 田畑)



## 救急講習会

### 知ってる?知らない?救急法!



6月28日(金)に救急救命士の豊島 勇蔵(とよし ま ゆうぞう)さんを講師に招いて、救急講習会がありました。AED の使用方法から始まり、海での危険物や陸での危険物に対する対処法、熱中症になった時の応急手当の方法などいろいろな事を教えていただきました。心臓マッサージや AED の使い方の練習をしながら、いざという時に自分がどれだけの事ができるだろう…という不安な気持ちにもなりましたが、そのような現場に遭遇した時には、まず、声をかける勇気を持って、自分なりの精一杯の行動をとれるようにしたいと思います。地域に救急救命士がいるという事はとても心強いです。機会があればまたいろいろな事を教えていただきたいです。ありがとうございました。(記事: 大田)

※ 愛の浜園はAED(自動体外式除細動器)の設置施設です。

## 知名瀬町内敬老会

### トニーさん直伝 愛の浜園夢のマジックショー



いつもボランティアで私たちに楽しいマジックを見せてくださるトニー(亀山)さん。6月18日(火)も、いろんなマジックを披露していただき、みなさんとても喜ばれていました。トニーさんはある想いをお持ちでした。「利用者さんとマジックがしたい」。その思いを実現したく、私たち愛の浜園は知名瀬町内会の敬老会でマジックに挑戦することにしました。今回は私たちだけの参加でしたが、トニーさんは快く指導をしてくださいました。そして迎えた23日(日)当日、この日は3人の世界的に有名なマジシャン、「サカエ～さん(榮支援員)」「フ～ミヤさん(坂井 文也さん)」「マ～シャさん(政岡 りつ子さん)」をお呼びしてのショーです。さすが皆さん！緊張する様子もなく堂々としたもので、一緒に参加した5人の利用者さんと一緒に、いつものフレーズでのおまじないを「あいのはまえ～ん。はあっ！！」をかけると、次々に袋の中からきれいな箱や花、筒の中からきれいなバラが出てきました。マジシャンが道具を忘れて入場したり、途中ネタがばれそうになったりで慌てふためく場面もありましたが、会場からは大きな拍手や笑い声が起り、喜んでいただいたようでした。今回初の試みでしたが、いつかまた、皆様にもマジックショーをお見せできる日があるかもしれません。どうぞ楽しみに！(記事: 荒田)



## 奄美看護福祉専門学校生 施設実習 5月30日



～6月10日まで奄美看護福祉専門学校の男子生徒2名が実習に来ました。就労継続支援B型、生活介護、グループホームの3つの事業所に入り利用者さんの「支援の方法」や「事業所の役割」について勉強をしました。障害者の施設実習は初めてだったとの事で緊張している2人でしたが、利用者さんが積極的に実習生の手を引いて棟内の案内をしたり、話し掛けている姿があり、とても微笑ましく感じました。毎年実習生が来てくれることを利用者の皆さんはとても楽しみにして待っています。今回の実習を次の実習に活かして頑張ってください。(記事:里田(康))

## 利用者さんと一緒に楽しい時間を作りたい

レクリエーション係 私たちレクリエーション係は、毎回、利用者の皆さんが、安全に楽しい時間を過ごす事ができるよう、様々なゲームやリズム体操を提案しています。「きよしのソーラン節」をアレンジした準備運動から始まり、輪っかの風船を紐に通し、うちわで仰ぎながらゴール地点まで運ぶリレーやペタンクを応用し、目印に向かって、ボールを投げるゲーム等を行ってきました。私たちは、レクリエーションを行う前に必ず試し、分かりやすい・投げやすい・運びやすい…等、どのようにしたら皆と一緒に楽しむ事ができるかを常に考えていますが、実際に行ってみると、ひとりひとり感じ方が違い、様々なルールがその場で生まれます。それも私たちの楽しみのひとつであり、大きなやりがいを感じる場所です。今後も、多くの笑顔がみられるよう、利用者の皆さんと一緒に楽しい時間を作っていきたいと思います。(記事:屋園)



## 6月の愛の浜園



一日遠足

ジャンベ

知名瀬町内敬老会

## 納涼大会のご案内

愛の浜園では夏の恒例行事、納涼大会を下記の通り実施する事になりました。つきましては納涼大会が盛大に行われますよう、より多くの方々のご参加をよろしくお願い申し上げます。

日時: 令和元年7月20日(土)

開場 午後6:30

舞台 午後7:00~9:00

場所: 夕日が見える公園(知名瀬緑地公園)

職員研修